

生化学検査

() は
保存温度

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
酵素 関 連 物 質	109 3B135	LAP ロイシンアミノペプチダーゼ 3B1350000023271	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	比色法	30～78 U/L/37℃	生化Ⅰ 11	2～3		3
	1407 3B130	ADA アデノシンデアミナーゼ 3B1300000023272	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	酵素法	4.8～23.1 U/L	生化Ⅰ 32	3～5		3
	1448 3B130	ADA(胸水) 3B1300000042272	5 尿スビッツ	胸水 0.5(冷蔵)	酵素法	U/L	生化Ⅰ 32	3～5	ADA(その他)(項目コード 1344) 血清・胸水以外の材料	3
	113 3B160	アミラーゼ AMY 3B1600000023271	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	酵素法(GAL- G5-PNP基質 法) JSCC勧告方 法	40～130 IU/L/37℃	生化Ⅰ 11	1～2		1
	2056 3B160	アミラーゼ(尿) 3B1600000001271	5 尿スビッツ	尿 1(冷蔵)	酵素法(GAL- G5-PNP基質 法) JSCC勧告方 法	700以下 IU/L/37℃	生化Ⅰ 11	1～2		1
	1663 3B165	アミラーゼアイソザイム 3B1650000023232	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	電気泳動法 (アガロース 膜)	P/S比: 0.19～ 1.79 P: 38.7～64.0 S: 36.0～84.3 %	生化Ⅰ 48	3～5		3
	1396 3B175	P型アミラーゼ定量 3B1750000023271	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫阻害法	17～50 U/L	生化Ⅰ 48	3～5		3
	1130 3B180	リパーゼ 3B1800000023271	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	酵素法	17～57 U/L	生化Ⅰ 24	3～5		3
	1186 3B192	腓ホスホリパーゼA2 3B1920000023005	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	RIA・固相法	130～400 ng/dL	生化Ⅰ 204	3～5		3
	1557 3B195	エラスターゼ1 3B1950000023062	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	ラテックス凝 集法	300以下 ng/dL	生化Ⅱ 120	3～5	* 1	3
	1288 3B339	ペプシノーゲン1 & 2 3B3390000023062	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	ラテックス凝 集法	下記参照		1～2		1
	2453 ABCD9	胃ABCD分類 ABCD91930000000	1 全血容器(茶)	血清 1.1(冷蔵)	Hピロリ抗体: EIA法 ペプシ ノーゲン:ラ テックス凝集 法	下記参照		1～2		1

* 1 エラスターゼ1: 悪性腫瘍の診断が確定した場合であっても、急性及び慢性膵炎の診断及び経過観察のためにエラスターゼ1を行った場合は、悪性腫瘍特異物質治療管理料とは別に腫瘍マーカーの検査料を算定できる

PGⅠ値及びPGⅠ/Ⅱ比	
強陽性	30.0ng/mL 以下かつ2.0以下
陽性	70.0ng/mL 以下かつ3.0以下
弱陽性	40.0ng/mL 以下かつ2.5以下

* ペプシノーゲン検査陽性判定基準

(+)	ペプシノーゲンⅠ値が70 ng/mL 以下 かつ ペプシノーゲンⅠ/Ⅱ比が3.0以下
-----	--

除菌歴のある方には対応できません。

○ABC分類及び判定基準

ABC分類		ヘリコバクターピロリー 抗体価	
		(-)	(+)
ペプシノ ゲン検査	(-)	A	B
	(+)	D(C)	C